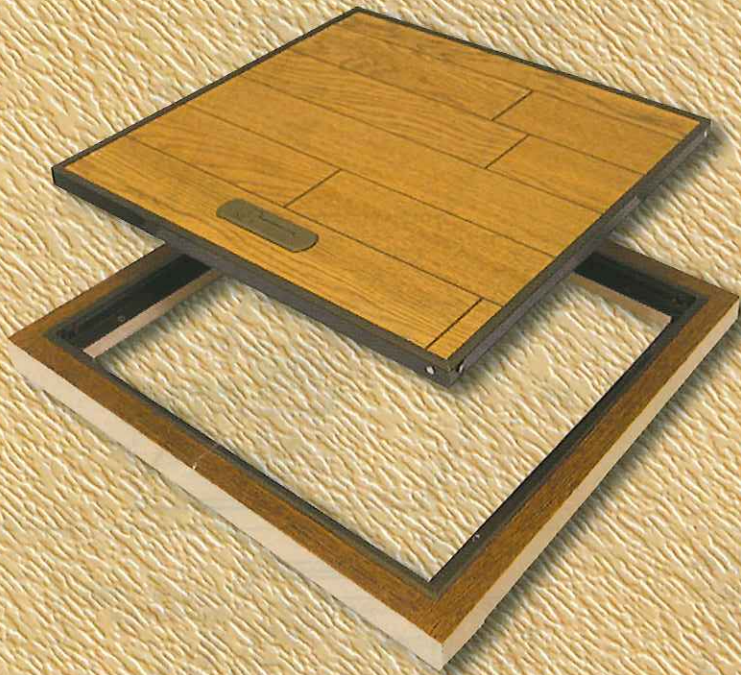


460mm角
ブロンズ

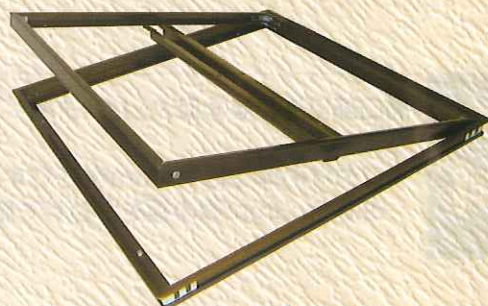
床下点検口



外枠・内枠材質:アルミニウム押出し



付属の厚紙で取手穴の位置出しが簡単



取手材質:亜鉛ダイカスト

●スツキリ

外枠・内枠ともに幅が9.5mmと見た目をきれいに仕上げています。

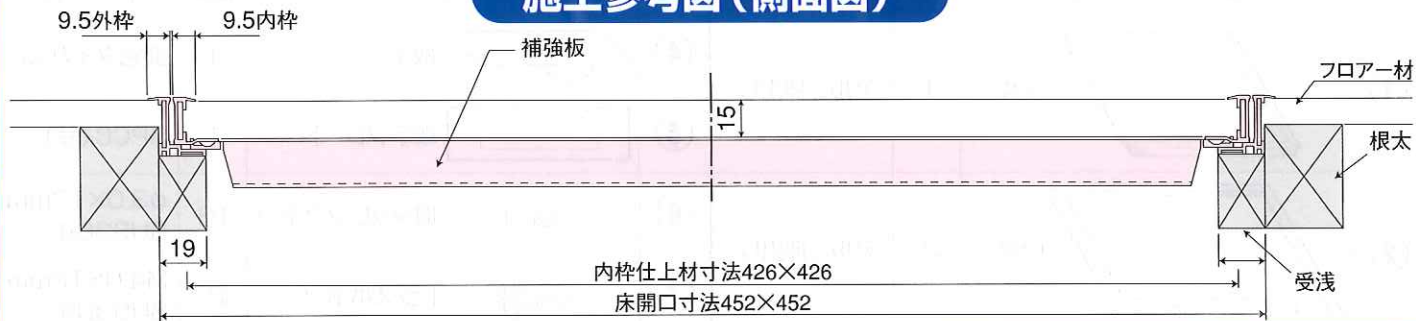
●経済的

外枠のネジ止めを下打ちにしたことで施工時間の短縮が実現出来ます。

●安心

ネジをすべてSUS304にしたことでネジの劣化を防ぐことが出来ます。

施工参考図(側面図)



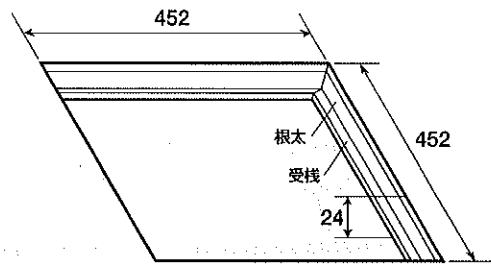
⚠ 安全上の注意

- 開けたフタは、開口部の横に置くようにしてください。
- 開けたフタの上には乗らないようにしてください。
- 使用後は、直ちにフタを閉めるようにしてください。
- アルミ枠材は、金づちなど堅いものでたたかないように注意してください。
- 取り付けネジは施工要領の通り全数使用願います。
- 取り付け終了後(床面と本体枠)に隙間が無い事を確認願います。

手順

1

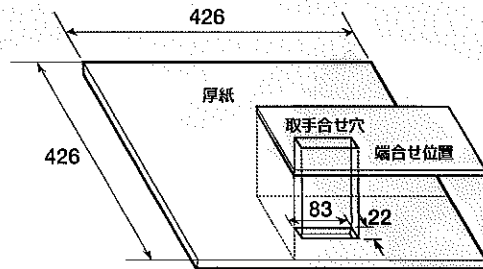
点検口を設置する床面開口部を452mm×452mmで切り抜きます。
根太及び受棧を全周に取り付けて補強します。
この時床面から受棧までの高さを24mmにします。



手順

2

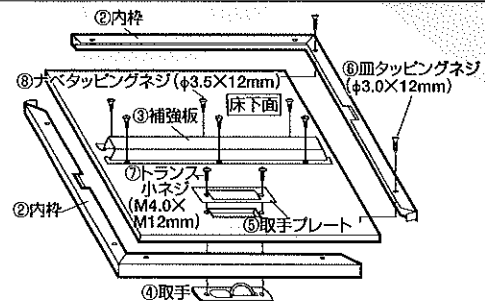
フタ材 (1)で切り抜いた床材)を426mm×426mmに切断します。
取手 (22mm×83mm) 取り付け穴を開けます。
(付属の厚紙で、位置出しをしてください。)



手順

3

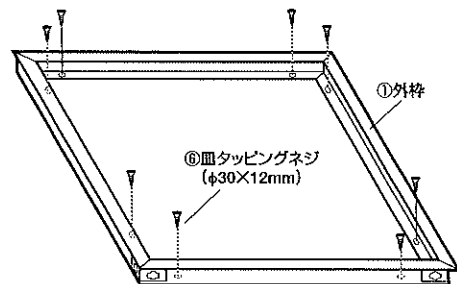
内枠の一方を取り外し、切断したフタ材と補強板をはめ込みます。内枠を再び皿ビスで固定します。補強板はフタ材裏面の中心に⑧ナベタッピングネジで固定します。内枠は床下面から⑥皿タッピングネジで固定します。次に取手とプレート⑦を⑦トラス小ネジで固定します。

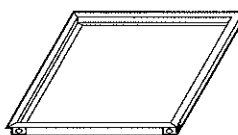

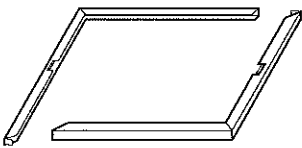
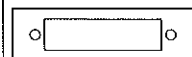
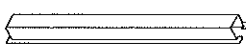





手順

4

開口部に外枠を⑥皿タッピングネジで固定し、内枠を乗せます。
※フタ材の厚さは15mmまでです。12mm厚の床材の場合、3mm厚の板を合わせて施工してください。



No.	部品名	数量	材質	No.	部品名	数量	材質
①	 外枠	1	アルミ押し出し	④	 取手	1	亜鉛ダイカスト
②	 内枠	2	アルミ押し出し	⑤	 取手プレート	1	SPCC (鉄)
③	 補強板	1	SPCC (鉄)	⑥	 皿タッピングネジ	16	φ3.0×12mm SUS304
				⑦	 トラス小ネジ	2	M4.0×12mm SUS304
				⑧	 ナベタッピングネジ	6	φ3.5×12mm SUS304



安全上の注意

- 開けたフタは、開口部の横に置くようにしてください。
- 開けたフタの上には乗らないようにしてください。
- 使用後は、直ちにフタを閉めるようにしてください。
- アルミ枠材は、金づちなど堅いものでたたかないようにご注意ください。
- 取り付けネジは施工要領の通り全数使用願います。
- 取り付け終了後(床面と本体枠)に隙間が無い事を確認願います。